

四条小学校3年生の皆さんと大東市の魅力を語り合いました

令和8年5月28日、四条小学校で「ふれあい座談会」を開催しました。

今回の座談会は、授業で大東市について学んだ生徒の皆さんから「市長に話を聞いてみたい」というビデオメッセージが届いたことをきっかけに実現しました。

当日は、生徒の皆さんから大東市の魅力や市長の仕事について、たくさんの質問が寄せられました。市長は一つひとつの質問に丁寧に答えながら、大東市の良さや、まちづくりへの思いを伝えました。

主なやり取りを一部ご紹介します。

【生徒】

ブランドメッセージの「大都市よりも大東市。」は、どんな意味ですか。

【市長の回答】

大東市は市域がコンパクトだからこそ、買い物、病院、学校、山や川などが身近にあり、暮らしやすいまちです。小さいまちだからこそ魅力があります。皆さんも「大東市っていいところだな」と、自分が素直に感じたことを、周りの人にも伝えてもらえれば嬉しいです。

【生徒】

市長のお仕事は大変ですか。

【市長の回答】

市長の仕事には大変な面もある一方で、市民の皆さんと直接会い、声を聞けることが大きなやりがいです。皆さんが楽しく学び、安心して過ごせるまちにしていけることが大切な仕事です。

【生徒】

なぜインスタグラム（動画）を始めたのですか。

【市長の回答】

市制施行70周年の取り組みの一つとして、大東市の魅力をより多くの人に知ってもらうために発信しています。皆さんも、自分が好きな大東市の「ここが一番好き」というところを探してみてください。

【生徒】

大東市の力になりたいので、一緒に魅力を伝えてもいいですか。

【市長の回答】

大東市の魅力を発信するお手伝いをしてくれたら、とてもうれしいです。

他にも生徒から、以下の質問もいただきました。

- ・大東市でよく行く場所はどこですか。
- ・大東市のお祭りで、どのお祭りがお気に入りですか。
- ・大東市でお気に入りのごはん屋さんはどこですか。
- ・大東市の好きな場所がありますか。

など、生徒の皆さんから、大東市への関心が伝わる質問がたくさん寄せられました。

最後に市長は、生徒の皆さんに向けて、「もっとこうなったらいいなと思うことがあれば、ぜひ教えてください。皆さんの声も、大東市をより良いまちにしていける大切な力です」と伝えました。